

広報 すぎなみ



●発行/杉並区 ●編集/広報課
〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
区の代表電話は ☎3312-2111
FAX 3312-9911(広報課直通)
http://www.city.suginami.tokyo.jp/

平成16年 11 / 21 NO.1699

特集号
みんながつくる
安全なまち

〈発行日〉毎月1日・11日・21日



みんながつくる 安全なまち

区内の犯罪の発生は、昨年に比べ減少傾向にありますが、依然高水準で推移し、特に詐欺被害は急増中です。この号は「安全で安心して暮らせる杉並のまち」の実現を目指すための特集号です。

問い合わせは、地域課または危機管理対策課へ。

表1 刑法犯認知件数(16年度1~10月前年同期比較表)

項目	16年	15年	差引	増減率
総計	7571	8797	1226	13.94%
凶悪犯	38	54	16	29.63%
粗暴犯	250	215	35	16.28%
侵入窃盗	1089	1352	263	19.45%
空き巣	853	1024	171	16.70%
非侵入窃盗	4336	5385	1049	19.48%
ひったくり	124	197	73	37.06%
自転車盗	2005	2387	382	16.00%
車上ねらい	586	822	236	28.71%
知能犯	402	241	161	66.80%
詐欺	344	211	133	63.03%
その他	1456	1550	94	6.06%
器物損壊	706	746	40	5.36%

区内犯罪の発生は、昨年に比べ減少傾向にありますが、依然高水準で推移し、特に詐欺被害は急増中です。この号は「安全で安心して暮らせる杉並のまち」の実現を目指すための特集号です。

問い合わせは、地域課または危機管理対策課へ。

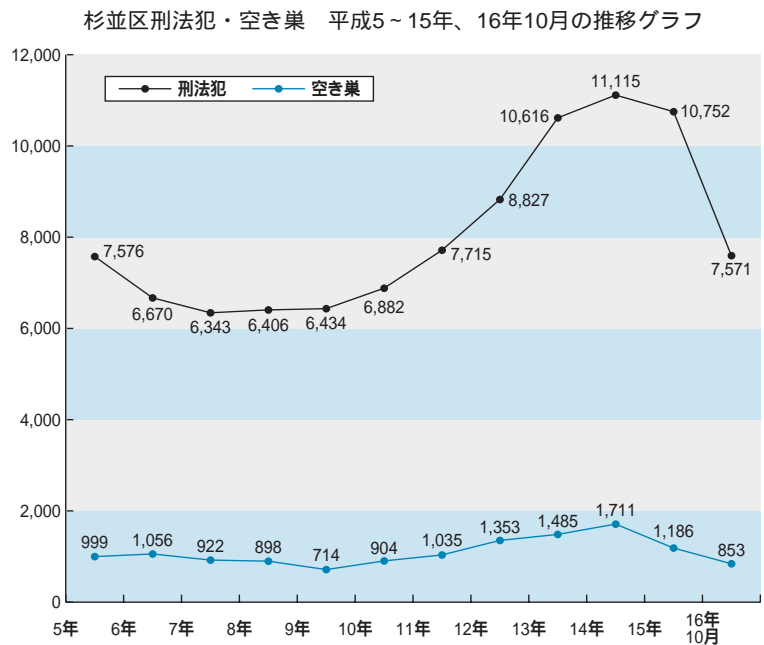
区内犯罪の発生は減少傾向に

今年も空き巣がさらに減少

空き巣は、平成14年が七一一件で最も多発しましたが、昨年は二一八件と、七一年間と比べ、減少率は一三・七%減少しています。今年10月末までは一六・七%の減少となりました。これは、昨年からの「安全で安心して暮らせる杉並」との考えのもと、自主防犯組織が結成され、

詐欺被害は急増しています

刑法犯の認知件数が全体として減少傾向にある中、詐欺被害については、今年1月~10月までの認知件数が三四四件で、昨一年間と比べ、一三三件、63.0%増と、突出して増加傾向にあります。被害の内容は、オレオレ詐欺、インターネット・オークションに絡む詐欺、架空請求に係る詐欺などがあつた。特にオレオレ詐欺については、最近では警察官や弁護士を装った手の込んだ手口が増え、一回の被害額も数百万円に上るなど、きわめて深刻な状況にあります。これを防止



地域の皆さんと警察署とが一体となって推進してきた安全・安心活動が大きな抑止効果をもたらしたものと考えられます。

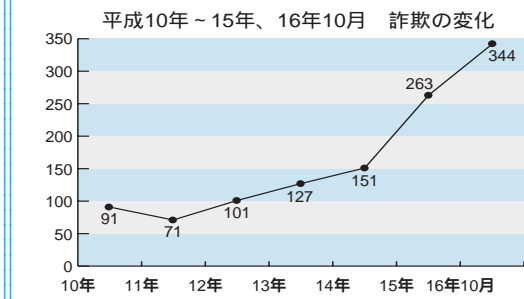
増減の状況を地区別(表2)に見ると、西荻北、西荻南一・二丁目、和泉、松庵、天沼などの減少が著しくなっています。一方、梅里が昨年同時期と比べ大幅増となったほか、堀ノ内一丁目、桃井、高円寺北なども著しい増加傾向を示しています。また件数では、高円寺、阿佐谷北、宮前の各地区の多発傾向が目立っています。

空き巣犯人が最もおそれるのは、不審者として警察に通報されることです。空き巣被害を防止するには、警戒の目を持った地域の人たちのパトロールやあいさつ運動、環境美化活動に勝るものはありません。

表2 空き巣認知件数の15・16年別1~10月比較

杉並地区		荻窪地区		高井戸地区	
町名別	16年	町名別	16年	町名別	16年
高円寺北	48(27)	荻窪	33(36)	宮前	45(32)
高円寺南	69(73)	井草	25(33)	久我山	37(34)
阿佐谷北	51(67)	天沼	23(53)	松庵	23(64)
阿佐谷南	22(22)	南荻窪	23(32)	浜田山	23(13)
梅里	23(7)	上荻	20(23)	上高井戸	22(17)
和田	22(43)	下井草	22(22)	永福	21(19)
成田東	15(13)	今川	19(14)	高井戸東	18(18)
堀ノ内2、3丁目	17(26)	西荻南3、4丁目	5(10)	西荻南1、2丁目	5(14)
松ノ木	16(17)	上井草	19(22)	和泉	18(46)
成田西	18(14)	西荻北	16(66)	方南	15(19)
計	301(309)	清水	14(14)	堀ノ内1丁目	10(4)
		善福寺	17(28)	高井戸西	9(18)
		桃井	14(7)	下高井戸	20(35)
		本天沼	22(20)	大宮	2(1)
		計	272(380)	計	268(334)

(注)1.()内は、昨年同時期の認知件数。2.手集計のため、表1と若干の誤差が生じています。



詐欺被害は急増しています。相手の手口をよく知り、本人に対する確認、警察への速報などの措置をとる必要があります。特集記事(3・4面)をよくお読みいただき、被害にあわないよう心がけてください。



古紙配合率100%再生紙を使用しています

地域の防犯活動があなたのまちを守ります

犯罪を防ぐ地域の目・耳・声

自主防犯団体が100団体を超えました

自らのまちを自らの手で

自主防犯団体は、まちの安全を自らの力で守ろうと、町内会やPTA、その他地域の有志の方々が立ち上がり、特色のある防犯活動を行っているものです。

最近では、区内の様々な業界団体の結成も進んでいます。昨年の同時期には、三〇団体だった防犯団体が10月には一〇〇団体を超え各地域で活発に防犯活動が展開されています。

また、自主防犯団体の連絡組織として杉並区防犯団体連絡会が発足し、団体間の意見交換や問題解決の場として活動しています。

中電灯などの保管場所や変質者・不審者の出没などの情報交換の場として防犯活動の拠点となっています。

自主防犯団体が100団体を超えました。高円寺北二丁目住の浅田隆さん、久我山五丁目在住の齋藤勉さん、高井戸西二丁目在住の田畑真紀さん、久我山五丁目在住の内藤哲也さん、西荻北五丁目在住の松田朱代さん。その内の一人「ホークアイ富士見ヶ丘」の内藤さんによると、まちの美化活動や違法広告物の除去活動も防犯活動の一部であることが理解できた。リーダーとしての心構えや運営上の問題に対処する方法が学べました。この講座で知り合っ

地域の交番が防犯パトロールの連絡所に

安全・安心まちづくりアカデミー

荻窪警察署管内の清水交番が7月下旬から「杉並区安全パトロール隊連絡所」となりました。連絡所は、地域ボランティアパトロール隊の集合・待機場所、パトロール用ジャンパー・懐

今年6月に防犯ボランティアのリーダーを養成する安全・安心まちづくりアカデミーが都の主催で開催されました。受講終了後、防犯ボランティアのリーダーとして第一線で活躍している方が区内で五名いらっしゃ

犯罪の多いアメリカでは、近くにだれかが引っ越してきた時は、前から住んでいる人の方から、その日のうちにあいさつに行くことが普通で、地域のルールなどを気持ちよく伝え、新しく引っ越してきた人と親しくなるそうです。ワンワンパトロール隊の光森さんの話では、「同じことを南荻窪でも実行したところ、新しく越してきた人とより良い人間関係ができた」とのこと。

「防犯活動の決め手は近所、地域とのより良いコミュニケーション」

防犯バザーを開催して防犯意識の高揚

馬橋地区防犯パトロール隊では、防犯バザーの会場で、地域における防犯ボランティア活動の写真展や子どもたちを対象とした防犯教室を開催して、防犯意識の向上と防犯活動への参加・協力を呼びかけています。



犬の散歩を利用して防犯パトロール



犬の散歩のときに、飼い主や犬が防犯の腕章をつけて、不審人を見かけたら110番通報するなどの活動により、地域の防犯意識の向上に努めています。

お米屋さん配達しながら防犯パトロール

お米屋さんには、毎日、配達などでまちを駆け回っています。配達などの移動中に不審者を見かけた場合は、110番と警察署、交番などへの通報、事件事故などの発生時や不審物に対する警察への通報活動により、犯罪防止に積極的に協力しています。



「近所同士があいさつを交わせるようになり、それが地域に広がっていけば、犯罪の防止につながっていきます。今まで話をしたことのない近所の人に思いきってあいさつをする、声をかける、ここが大切です。ぜひ、一人ひとりが実践してふれあいのある地域を築いていきましょう。」

「安全・安心まちづくり」に対する区の取り組み

区では、区民の安全を確保するため、昨年7月に新設した危機管理室を中心に様々な対策を進めています。——問い合わせは、危機管理対策課へ。

安全パトロール隊のバイク隊



杉並区安全パトロール隊 指導員一名(警視庁OBの嘱託員)が、パト



発足式



安全パトロール車

学校などにおける子ども安全対策

犯罪者などに対する抑止効果と、子どもたちを不測の事故や事件から守るための対策として、区内の公・私立の小・中学校、幼稚園(年長)、保育園(5歳児)と区内在住で区外の学校などに通っている園児、児童、生徒に防犯ブザー約四万二〇〇〇個を一月に貸与しました。

安全・安心まちづくり

区民の皆さんと協力し、街路灯の整備・道路・公園などの安全点検・整備、自主防犯団体の設立助成などの対策を実施し、安全・安心まちづくりを推進しています。

さらに、子どもたちが安心して学び成長できる安全な環境を整備するため、防犯カメラ、緊急通報装置の設置、刺股・催涙スプレーなどの防犯資器材の整備など、施設・設備面の整備・充実を進めています。また、学校支援隊の立ち上げや子どもたちの安全にかかわる犯罪の発生情報の提供などを準備中です。

なお、家の防犯診断の申し込みは危機管理対策課地域安全担当係 5307 0616へ。

ストップ・ザ・被害

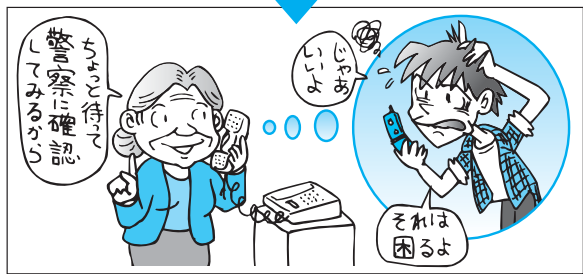
被害にあわないためにはどうしたらよいのでしょうか。一番大切なことは、一人ひとりが防犯について正しい知識と高い意識を持つことです。ここでは、現在増加・多発している犯罪に焦点をあてて、その被害防止対策を学びましょう。——問い合わせは、消費者センター☎3398 3141または各警察署(杉並☎3314 0110、高井戸☎3332 0110、荻窪☎3397 0110)へ。

オレオレ詐欺

一日あたりの被害額約八〇〇万円

最近、特に増加している犯罪の代表的なものは、「詐欺」被害です。特にオレオレ詐欺は、全国的に急増しており被害者が後を絶たない危機的な状況です。約二六億七〇〇万円という金額は、何を意味するかご存知ですか？

これは、都内の10月末日現在の「オレオレ詐欺」による被害総額です。一日あたり約八七〇万円の被害ということになります。その手口は、ますます巧妙化しています。家族の実名を名乗り、交通事故を装って、警察官・弁護士・被害者などを名乗る犯人たちが入れ替わり登場し信じ込ませる誘導技術を使っています。警察官などがいきなり示談を持ちかけ現金を要求することはありません。また、最近では「娘(息子)を誘拐拉致している」



息子の名前をかたるオレオレ詐欺にあいました。新聞などの報道でオレオレ詐欺の被害が多いことは知っていましたが、まさか自分がだまされるとは思ってもいませんでした。もう二度とだまされないように気をつけたいと思います。被害にあわないためには、まず落ち着くこと、あわてないことです。振り込み要求があった時は、まず疑ってください。振り込む前に家族への確認や警察に通報してください。

空き巣

原因の約四割が無施錠

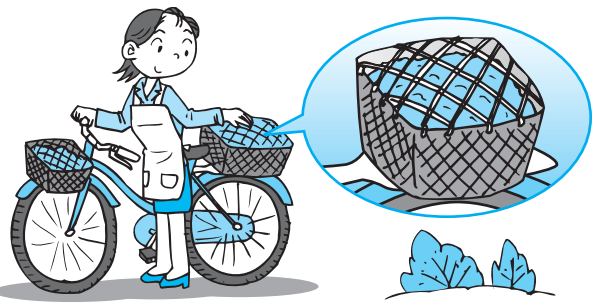
今年に入って10月末現在区内では、八五三件の空き巣被害が発生しています。その内、約四割が鍵をかけたままの玄関や窓などから侵入されています。被害にあわないために、まずは鍵のかけ忘れをなくすことから始めましょう。また、自宅を外から見ても、死角の発見や防犯上の弱点などがわかり有効です。泥棒は空き巣に入る前に

泥棒が侵入する方法は、「ガラス破り」と言われる窓やドアのガラスを割って入る手口が圧倒的に多くなっています。留守かどうか入りやすい家かどうか逃げやすいかどうかまた、侵入をあきらめられる目安は一〇分程度だと言われています。

ひったくり

被害者のほとんどが女性

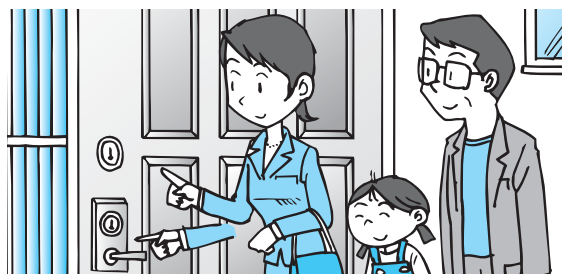
10月末現在、区内では、一二四件発生しています。ひったくりは、ハンドバッグなどの財産を奪うだけでなく、一つ間違えば、生命や身体に危害を加えかねない危険で悪質な犯罪です。被害者の声：私は自転車の前かごに入っていたバッグを後方から来たバイクにひたたくられてしまいました。以前からひたたくりに注意しようと友人などと話しをしていたのですが、まさか自分が被害者になるとは夢にも思いませんでした。現在は、かごに防し用ネットをし、後方からバイクの音が聞こえた時は振り返るようにしています。



被害にあわないためには、被害者のほとんどが女性です。バッグを持つとき

以前から空き巣に注意の看板を見たことはあったのですが、自分には関係ないと思いはしていませんでした。現在は、外出の際に指差し確認をするとともに補助錠も取りつけました。

窓ガラスは、破られにくい防犯ガラスにする、防犯フィルムをはるなどガラスを強化しましょう。外出時には全室の窓に鍵をかけ、就寝時や長期間家を空ける時は雨戸やシャッターを閉めてお



被害者の声：私は換気のために開けておいた窓から侵入されてしまいました。は、車道の反対側に持つか、胸にしつかりかかえて持ちましょう。暗い道は避けて、深夜の外出は控えましょう。後方からバイクが近づいたら振り返るなど、周囲に注意しましょう。自転車に乗る時は、かごにひたたくり防止用のネットを取り付けるか、かごの中のバッグが見えないように雑誌などを上に置くようにしましょう。家を出た直後や帰宅途中、家まであとわずかな距離だからといって、油断をしないようにしましょう。

架空請求

拒否する勇気が大切です

ある日突然、ハガキや電子メールで、身に覚えのない請求が届きます。最近では、身に覚えのない債権回収業者と名乗る者から、最終通告書とのハガキが届いたり、携帯電話に使用した覚えのない情報料名目の最終通告メールが届くという内容のものが多くなっています。身に覚えのない手紙やハガキ、電子メールは取り合わないでください。メールアドレスを変更しましょう。業者から電話があったら、はっきり拒否してく

きましよう。窓に補助錠を付けておけば、泥棒はガラスを二方以上割らなければならず、時間がかかるため侵入しにくくなります。ドアには、二つ以上の鍵をつける、「ワンドア・ツーロック」にしましょう。留守にする場合は、ご近所への声かけも行いましょう。必要に応じて防犯カメラやセンサーライトを取り付けましょう。家の周囲に足場となるものを置かないようにしましょう。

しまった! だまされた! こんなはずでは…

と思ったら、すぐ消費者センターへ

消費者センターには、毎日さまざまなご相談が寄せられています。今回は、その相談内容の一例を紹介し、もし心当たりのある方は、一人で悩まず、すぐ相談してください。相談専用ダイヤル☎3398 3121(月～金曜日午前9時～午後4時)。

賃貸アパート退去に伴い、高額な修理費用を請求されている。支払わないといけないもの。(20代女性)

学生時代の友人から誘われてサークル活動に参加したところ、健康食品の販売活動を勧められ契約したが解約したい。(20代女性)

「1000円でエステが受けられる」との電話があり、サロンに出向いたところ、化粧品の購入を勧められ契約してしまった。高額なのでクーリング・オフしたい。(20代女性)



父あてに業者から頼んでもいない写真集と請求書が送られてきた。どのように対処したらよいか。(30代女性)

夫あてに全く身に覚えのない不良債権の請求書が届いたが、どのように対処したらよいか。(30代女性)

家庭訪問で浄水器の購入契約をした。4時間も勧誘され疲れてしまい契約したが、さらに保守契約が義務付けられていると説明され、総額50万円の契約をしてしまった。高額なので解約したい。(30代女性)



「アンテナがおかしい」と業者が来訪。結局、母が屋根などの補強工事の契約をしてしまった。総額で100万円にもなる。解約したい。(40代女性 母80代)

訪問してきた販売業者と羽毛布団の購入契約をしたが、以前契約した他社との契約のローンがあと1年残っているの、解約したい。業者に解約の電話を入れたら「家に行く」と言われこわい。どうしたらよいでしょうか。(80代女性)



携帯電話に有料サイトから迷惑メールが届き「登録」した事になってしまった。高額な請求を受け困っている。(30代男性)



昨日電話で呼び出されてダイヤのネックレスの購入契約をしてしまった。よく考えたら高額なので解約したい。(20代男性)

消費者金融と借金契約をしたが、返済が困難。どうしたらよいか。(30代男性)

情報は、注意事項を確認の上、次のサイトに接続し、登録

登録するには

情報提供を希望される方は、注意事項を確認の上、次のサイトに接続し、登録

登録受付開始日 11月26日(金)

運用開始後も随時受け付けます

運用開始日 11月30日(火)

いつから始まるの

登録受付開始日 11月26日(金)

運用開始後も随時受け付けます

運用開始日 11月30日(火)

提供される情報は

一般犯罪情報「空き巣、ねらい、ひったくり、強盗」など、区民に不安を生じさせる犯罪の発生情報を定期的に提供します。

子ども安全情報「子どもに対する声かけ、変質者の出没など子どもの安全にかかわる不審者情報を提供します。

登録の方法

まず、仮登録が必要です。インターネットに接続できる(自身の携帯電話、パソコンから登録してください。

仮登録

確認メールまたは登録完了メールが届きます。

解除の仕方

登録時と同じサイトから登録解除用のサイトへアクセスし画面の案内に従い、メールアドレスを入力して解除してください。画面に解除完了の表示がされます。

11月30日から
メールによる
「犯罪発生等情報」配信が始まります

区は、防犯の意識を高めるとともに子どもの安全を守るため、身近で発生する犯罪などの情報を、皆さんがあらかじめ登録した携帯電話、パソコンにメールにより提供するサービスを開始します。

問い合わせは、危機管理室危機管理対策課(内線1471~4)へ。

上記の登録用サイトへアクセスしてください。画面の案内に従い、メールアドレスを入力してください。

本登録

仮登録完了後に、確認メールが送信されます。そのメールでご案内している本登録用サイトに接続してください。画面の案内に従い、区内・区外の別、町名、保護者など登録者種別を入力してください。

登録完了

登録完了メールが届きます。

解除の仕方

登録時と同じサイトから登録解除用のサイトへアクセスし画面の案内に従い、メールアドレスを入力して解除してください。画面に解除完了の表示がされます。

注意事項

- 特定の種別についての情報のみの送信はできません。
- ご利用の通信機器の状態・環境や各種障害発生によりメールが届かない場合があります。
- 情報提供料は無料ですが、受信料金と通信機器(携帯電話やパソコン)は自己負担となります。
- 登録の有効期間は毎年、年度末(3月末)までです。引き続き情報が必要な方は、毎年4月以降新たに登録してください。
- メール送信が連続して不能となった場合は、自動的に登録を解除することがあります。
- 子ども安全注意報を除き、情報は原則として居住地にかかわらずすべて配信されます。また、テスト配信、災害情報など緊急情報、メンテナンス情報などを送信する場合もあります。

この配信サービスは、杉並区危機管理室の責任において運用されます。そのため、情報配信後、事件内容について警察署や学校などへの問い合わせはご遠慮ください。問い合わせが殺到し業務に支障が出ると、このサービスの継続が困難となります。ご理解とご協力をお願いします。

なお、必要な情報は続報します。

